



# MS250-48005/6/7/8/9 GRスプリングセット

## 取付・取扱要領書

この度はGRスプリングセットをお買い上げいただきありがとうございます。  
 開封時に必ず構成部品がそろっていること、製品に損傷が無いことをご確認ください。  
 本書には上記商品の取付け・取扱要領について記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みになり、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
 なお、本書は必ずお客様にお渡しいただき、車内に保管していただくようお願いいたします。

- 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品は専用設計の為、必ず専用のショックアブソーバーセットと同時装着してください。
- 取付け作業は、必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項に従い作業を行ってください。



本商品は、インテリジェントクリアランスソナー(以下ICSという)装着車には取付けできません。ICS装着車へ取付けた場合、ICSが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。



本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。  
 該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)及び、本書・本製品の設定ガイドに従い、必ず再設定を実施してください。  
 再設定、調整を行わない場合、TSS(Toyota Safety Sense)が正常に作動しません。必ず再設定・調整・点検を行ってください。

### ■ 品番・適合車種

品番	適合車種	年式	型式	適合	備考
MS250 - 48005	ハリアー GR-S	'17.06~	ZSU6*W ASU6*W AVU65W	ガソリン車	マイナーチェンジ以降 インテリジェントクリアランスソナー(ICS)装着車は 除く
MS250 - 48006				ガソリン4WD車	
MS250 - 48007				ターボ車	
MS250 - 48008				ターボ4WD車	
MS250 - 48009				ハイブリッド車	

- ・専用ショックアブソーバーセット(MS260-48005/6/7)との同時装着が必須となります。
- ・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp/>

### ■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントコイルスプリング	2	
②	フロントスプリングバンパ	2	
③	リヤコイルスプリング	2	
④	取付・取扱要領書(本書)	1	
⑤	設定マニュアル	1	
⑥	インフォメーションシール	1	車両貼付用×1 各種添付用×2
⑦	インフォメーションシール貼付説明書	1	

## ■ 取付け、取扱い上のご注意

 <b>警告</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 <b>注意</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
	<b>してはいけない行為</b>
	<b>必ずおこなっていただくこと</b>

### 警告

-  本商品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
-  エンジンルーム、マフラーの近くに作業が及ぶ場合、冷めている事を確認して作業を行ってください。熱いままで作業を行うと火傷や思わぬケガの原因になる場合があります。
-  車両より取外したボルト、ナット類を再使用する場合は、サビや劣化を点検して不具合がある場合は必ず新品部品と交換してください。
-  取付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締付けてください。締付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。

### 注意

-  本商品の取付け、交換作業は必ず専門の整備工場で行ってください。
-  本商品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
-  本商品を工具でつかんだり、落下させるような乱暴な扱いはしないでください。キズや衝撃により破損や事故の原因となる場合があります。
-  部品の取付け、交換の締付け作業時にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。
-  取付け、修理、交換等でスプリングを圧縮する際は均一に圧縮して過大に圧縮する事はしないでください。破損や事故の原因となる場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
-  装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定、調整、確認を実施してください。

## ■ 取扱い上のご注意 （ご使用になるお客様へ）

-  本商品には十分な強度、耐久性を持たせてありますが保管状態や走行によっては故障が起こる可能性があります。保管や走行、取扱いに際しては十分にご注意ください。
-  急発進、急制動、急旋回などの無理な走行や乱暴な運転はしないでください。製品に過剰な負担がかかり、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故を誘発する原因になりますので絶対にお止めください。
-  本商品は舗装路での走行を想定しています。悪路などを走行する際は、安全な速度で走行してください。
-  装着後に衝突等の衝撃を受けた場合は、直ちに使用を中止して取付け販売店にて点検を受けてください。
-  走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車して、取付け販売店にご連絡ください。そのまま走行を続けると重大な事故や破損の原因となる場合があります。

■本商品は1年・20,000Kmの保証を実施いたします。（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）  
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

## ■ コイルスプリングの取付け

- ・ 該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり取付け作業を行なってください。取付け方法/取付け時の規定トルクでの締付けは、純正部品と同様に行ってください。
- ・ フロントコイルスプリング  
フロントコイルスプリングはスプリングシート端末に、コイルスプリング下側の端末を合わせて、**[TRDロゴ]の向きが正位置、車両外側**になるように組付けてください。
- ・ フロントスプリングバンパ  
必ず構成部品のフロントスプリングバンパ②をフロントショックアブソーバーに組付けてください。  
※純正部品のフロントスプリングバンパは使用しません。
- ・ リヤコイルスプリング  
純正部品と同様に**[TRDロゴ]の向きが正位置、車両外側**になるように組み付けてください。  
純正部品の識別ペイントとTRDロゴは同位置になります。

## ■ 組付け後の確認

- ・ 専用のショックアブソーバーとの組み合わせで組付け後、該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)に従い、各種の再設定、調整、点検を実施してください。

**※再設定の際に、本製品に添付の【設定マニュアル】をご確認の上、再設定を行ってください。**

- ・ 装着後に数kmの試走を行い、異音や干渉、各部に緩み等無いことを確認する。
- ・ 装着後の取付け部は、定期点検時などに緩み等が無い点検を行ってください。

本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。



該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)及び、本書・本製品の設定マニュアルに従い、必ず設定を実施すること。

再設定、調整を行わない場合、**TSS (Toyota Safety Sense) が正常に作動しません。**  
必ず再設定・調整・点検を行うこと。



# GR スポーツサスペンション装着車 GTS 設定マニュアル

本書はGRスポーツサスペンション装着車専用のGTS設定マニュアルです。

GRサスペンションセットを装着することにより、車両姿勢(車高)が変更となるため  
下記に記載された部品を修理・整備の際に、取付け・交換・脱着 した場合には、  
該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)に従い、必ずGTSに接続して本書の設定値(カメラ高さ/  
搭載ピッチ角/ミリ波レーダー高さ)を確認の上、再設定・調整・点検を行ってください。

## GRスポーツサスペンション 単眼カメラ/ミリ波レーダー/フロントガラス

本書は必ずお客様へ上記の整備内容をご説明いただき、  
車検証・メンテナンスノートと一緒に車内に大切に保管してください。

本製品を装着した際は、車両姿勢(車高)が変更となるため、各種再設定・調整・点検が  
必要となります。

該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)及び、本書の設定マニュアルに従い、  
必ず設定を実施すること。

再設定、調整を行わない場合、

TSS(Toyota Safety Sense)機能が正常に作動しません。

重大な事故につながる恐れがありますので、必ず再設定・調整・点検を行うこと。

### ■ 適合

車種	型 式	年 式	備 考
ハリアー GR-S	ZSU6*W ASU6*W AVU65W	'17.06~	インテリジェントクリアランスソナー(ICS)装着車を除く

### ■ 適用部品

部 品 名	品 番	備 考
スプリング セット	MS250-48005/6/7/8/9	
ショックアブソーバーセット	MS260-48005/6/7	

GR スポーツサスペンション及び、単眼カメラ／ミリ波レーダー／フロントガラスの取付け・交換  
脱着を行った際は、該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)に従い、以下の再設定・調整・点検を行う。

### GR スポーツサスペンション 取付け・交換・脱着

- ・ホイールアライメント点検・調整
- ・ヘッドランプレベリングシステム初期化
- ・クルーズコントロール フロントカメラ調整(フォワードレグニッションカメラ調整)
- ・クルーズコントロール ミリ波レーダー調整(ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY 調整)

### 単眼カメラ／ミリ波レーダー／フロントガラス 交換・脱着

- ・クルーズコントロール フロントカメラ調整(フォワードレグニッションカメラ調整)
- ・クルーズコントロール ミリ波レーダー調整(ミリメータウェーブレーダセンサ ASSY 調整)

## ●GR スポーツサスペンション装着車と標準車(非装着車)との変更点

- ・GR スポーツサスペンション装着車は、再設定をする際の GTS に入力する車両情報が変更になります。

### 【フロントカメラ調整】

枠、太字の数値が、標準車との変更点になります。

標準車(非装着車)		装着後 数値 ➔	GRスポーツサスペンション装着車	
項目	数値		項目	数値
カメラ高さ	1446 mm		<b>カメラ高さ</b>	<b>1423 mm</b>
カメラ横位置	7 mm		カメラ横位置	7 mm
カメラ搭載ヨー角	0°		カメラ搭載ヨー角	0°
カメラ搭載ピッチ角	-2.18°		<b>カメラ搭載ピッチ角</b>	<b>-2.22°</b>
ターゲット高さ	1350 mm		ターゲット高さ	1350 mm
ターゲット前後距離	3000 mm		ターゲット前後距離	3000 mm
ターゲット間距離	550 mm		ターゲット間距離	550 mm
ターゲットサイズ	180 mm		ターゲットサイズ	180 mm
車幅	1836 mm		車幅	1836 mm
カメラ前輪間距離	823 mm		カメラ前輪間距離	823 mm
ピッチオフセット角	0°		ピッチオフセット角	0°
カメラレーダー間距離	1756 mm		カメラレーダー間距離	1756 mm

### 【ミリ波 レーダー調整】

下記、ミリ波レーダー調整時の数値は参考値となります。  
車両ミリ波レーダーセンサー高さの実測値を入力ください。

【参考値】標準車(非装着車) 803mm ➔ 【参考値】GRサスペンション装着車 773mm

※ 純正ノーマル部品に変更(戻す)の場合は、標準車(非装着車)の数値に再設定してください。



# コーションラベル貼り付け要領

★ 本品はGRスポーツサスペンション装着車専用の構成部品です。  
GRスポーツサスペンション装着後に、必ず図示の箇所に確実に貼り付けを行ってください。

## ■ 適合

適合車種	型式	年式	備考
ハリアーGR-S	ZSU6*W ASU6*W AVU65W	'17.06~	インテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車を除く

## ■ 適合部品

部品名	品番
GR ショックアブソーバセット	MS260-48005/6/7
GRスプリングセット	MS250-48005/6/7/8/9

## ■ 部品図

**【販売店様へのお願い】**  
本製品を装着した際は、この「コーションラベル」を指定の位置に貼付してください。詳しくは、本製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

本製品はインテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車両への取付けはできません。ICS装着車両への取付けの場合、ICSが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。

また、本製品を装着した際は調整・点検が必要となります。該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）と本製品の設定マニュアルに従い、必ず再設定を実施すること。  
フロントガラス、車載カメラ、ミリ波レーダの脱着、交換の際も同様に再設定を実施すること。再設定、調整を行わない場合、Toyota Safety Senseが正常に作動しません。確実に再設定・調整・点検を行うこと。

**【取扱書貼付用】**  
08231-SPKLO

＜山折り＞  
裏面に折り曲げて、赤白の標記を面でのマシナンスへの指定位置に貼付してください。

＜注意＞  
この取扱書はGRスポーツサスペンション装着車です。本製品はインテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車両への取付けはできません。ICS装着車両への取付けの場合、ICSが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。  
本製品を装着した際は調整・点検が必要となります。該当車両の修理書（トヨタ自動車発行）と本製品の設定マニュアルに従い、必ず再設定を実施すること。  
フロントガラス、車載カメラ、ミリ波レーダの脱着、交換の際も同様に再設定を実施すること。再設定、調整を行わない場合、Toyota Safety Senseが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。  
販売元：株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

**【車両貼付用】**

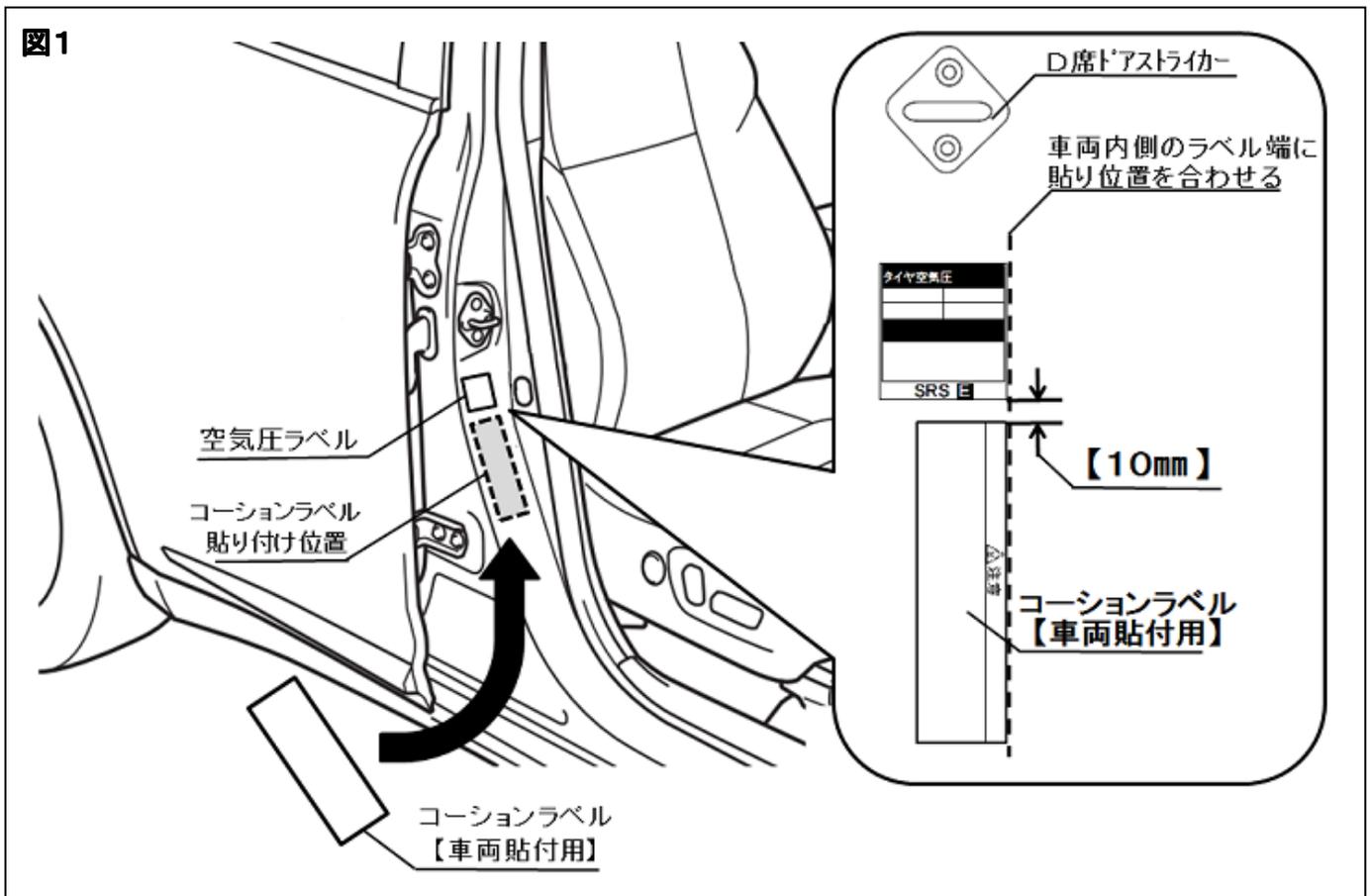
**△ 注意**  
当該車両はGRスポーツサスペンション装着車です。車両姿勢が変更となるため、専用の再設定が必要です。詳しくは本製品付属の設定マニュアルをご覧ください。  
※インテリジェントクリアランスソナー（ICS）装着車には取付不可。ICSの機能が正常に作動しません。絶対に装着しないこと。  
販売元：株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

## ■貼り付け位置

○コーションラベルは下記の貼り付け要領に従い、指示部に貼り付けてください。

### ●車両貼付用(D席センターピラー)

※ 貼り付けの際は、車両貼り付け部を清掃、脱脂の上、貼り付けてください。



・センターピラーのラベルシール最下面から10mm下の位置にコーションラベルを貼り付ける。

※デフコーションラベル、TECSラベルのある車両は最下面のラベルを基準にして、

図1を参照の上、同様の位置に貼り付けてください。

## ●取扱書貼付用(オーナーズマニュアル)

図2

9

### RF 送信機の取り付けについて

お車へ RF 送信機を取り付けると、次のようなシステムに影響をおよぼす可能性があります。

- EFI コンピュータ
- Toyota Safety Sense
- ABS (アンチロックブレーキシステム)
- SRS エアバッグ
- シートベルトプリテンショナー

悪影響を防ぐための措置や取り付け方法については、必ずトヨタ販売店にお問い合わせください。

ご希望により、RF 送信機の取り付けに関する詳しい情報 (周波数帯域・電力レベル・アンテナ位置・取り付け条件) をトヨタ販売店にてご提供します。

### 保証および点検について

保証および点検整備については、別冊「メンテナンスノート」に記載していますので、併せてお読みください。

日常点検整備や定期点検整備は、お客様の責任において実施してください。(法律で義務付けられています)

コーションラベル  
【取扱書貼付用】

- ・ 図2のように貼り付け位置は、取扱書(6~9ページ)《知っておいていただきたいこと》の9ページ余白部分に貼り付けてください。

## ●メンテナンスノート貼付用(保証書)

図3

### 本保証書で保証する車両

車両型式	
車台番号	
TECS車両型式	
TECS装填内容	
発行販売店名	販売店名 (認印)
	テクノショップ (支店、店舗)
	住所
	TEL

### ■二次保証手続き・保証書再発行手続き等の履歴

	手続き内容	手続き日	販売店名(店舗)
①	新車保証書発行(初度登録日)	年 月 日	
②		年 月 日	
③		年 月 日	

### ■販売店装着部品および販売店架装物等

	部品/架装物内容	添付保証書の有無	取付日	販売店名(店舗)
①		有・無	年 月 日	
②		有・無	年 月 日	
③		有・無	年 月 日	
			年 月 日	
			年 月 日	

コーションラベル  
【メンテナンスノート貼付用】

■その他

年月日		印
走行距離		
交換年月日	販売店名 (認印)	印
年月日		
走行距離		

- ・ 貼り付け位置はメンテナンスノートの保証書《■その他》の欄に貼り付けてください。



# MS260-48005/6/7

## GR ショックアブソーバーセット

### 取付・取扱要領書

この度はGRショックアブソーバーセットをお買い上げいただきありがとうございます。  
 開封時に必ず構成部品がそろっていること、製品に損傷が無いことをご確認ください。  
 本書には本製品の取付け・取扱要領について記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みになり、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
 なお、本書は必ずお客様にお渡しいただき、車内に保管していただくようお願いいたします。

- 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品は専用設計の為、必ず専用のスプリングセットと同時装着してください。
- 取付け作業は、必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。



本商品は、インテリジェントクリアランスソナー(以下、ICSという)装着車には取付けできません。ICS装着車へ取付けた場合、ICSが正常に作動しません。絶対に装着しないこと。



本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。  
 該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)・本書及び、スプリングセットに添付の設定マニュアルに従い、必ず設定を実施すること。  
 再設定、調整を行わない場合、TSS(Toyota Safety Sense)が正常に作動しません。  
 必ず再設定・調整・点検を行うこと。

#### ■ 品番・適合車種

品番	適合車	年式	型式	適合	備考
MS260 - 48005	ハリアー GR-S	'17.06~	ZSU6*W	ガソリン車	'17.06~マイナーチェンジ以降 インテリジェントクリアランスソナー(ICS)装着車は除く
MS260 - 48006			ASU6*W	ターボ車	
MS260 - 48007			AVU65W	ハイブリット4WD車	

- ・専用スプリングセット(MS250-48005/6/7/8/9)との同時装着が必須となります。
- ・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp/>

#### ■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントショックアブソーバー	各1	RH/LH
②	スプリングインシュレーター	2	RH/LH 共用
③	フロントショックアブソーバーロックナット	2	M14×1.5
④	リヤショックアブソーバー	2	
⑤	取付・取扱要領書(本書)	1	

## ■ 取付け、取扱い上のご注意

 <b>警告</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 <b>注意</b>	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
	<b>してはいけない行為</b>
	<b>必ずおこなっていただくこと</b>

### 警告

-  本商品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
-  エンジンルーム、マフラーの近くに作業が及ぶ場合、冷めている事を確認して作業を行ってください。熱いままで作業を行うと火傷や思わぬケガの原因になる場合があります。
-  車両より取外したボルト、ナット類を再使用する場合は、サビや劣化を点検して不具合がある場合は必ず新品部品と交換してください。
-  取付けの際は、該当車両の修理書に従い、規定トルクにてボルト・ナット類を確実に締付けてください。締付け不足があると徐々に緩みが発生し、脱落等の重大な事故の原因となる場合があります。

### 注意

-  本商品の取付け、交換作業は必ず専門の整備工場で行ってください。
-  本商品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
-  本商品を工具でつかんだり、落下させるような乱暴な扱いはしないでください。キズや衝撃により破損や事故の原因となる場合があります。
-  部品の取付け、交換の締付け作業時にインパクトレンチは絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となる場合があります。
-  取付け、修理、交換等でスプリングを圧縮する際は均一に圧縮して過大に圧縮する事はしないでください。破損や事故の原因となる場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
-  装着後は、該当車両の修理書に従いヘッドライト光軸等、各種の再設定、調整、確認を実施してください。

## ■ 取扱い上のご注意 （ご使用になるお客様へ）

-  本商品には十分な強度、耐久性を持たせてありますが保管状態や走行によっては故障が起こる可能性があります。保管や走行、取扱いに際しては十分にご注意ください。
-  急発進、急制動、急旋回などの無理な走行や乱暴な運転はしないでください。製品に過剰な負担がかかり、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故を誘発する原因になりますので絶対にお止めください。
-  本商品は舗装路での走行を想定しています。悪路などを走行する際は、安全な速度で走行してください。
-  装着後に衝突等の衝撃を受けた場合は、直ちに使用を中止して取付け販売店にて点検を受けてください。
-  走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車して、取付け販売店にご連絡ください。そのまま走行を続けると重大な事故や破損の原因となる場合があります。

■本商品は1年・20,000Kmの保証を実施いたします。（1年または20,000Km 走行時点のいずれか早い方まで）  
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

## ■ ショックアブソーバーの取付け

- ・該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり取付け作業を行なってください。  
取付け方法/取付け時の規定トルクでの締め付けは、純正部品と同様に行ってください

### ・フロントショックアブソーバー

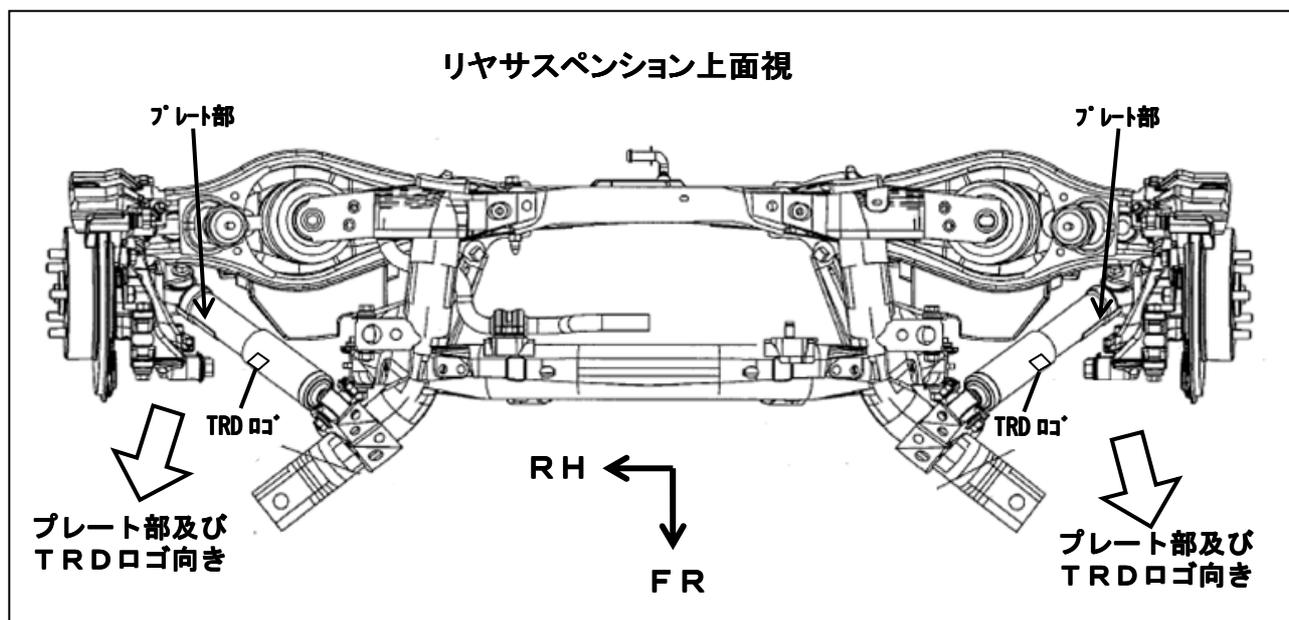
フロントショックアブソーバーは RH 用 LH 用と、方向性があります。

ブラケット向きに注意して、[TRDロゴ]が車両外側に向くように組付けてください。

### ・リヤショックアブソーバー

リヤショックアブソーバーは左右共通です。純正部品と同様に[プレート部]を車両前方になる用のように組付けてください。

※リヤショックアブソーバーは左右共通品のため、そのまま組付けると左右でTRDロゴの向きが異なります。  
ブッシュ軸方向に回転させて向きをそろえてください。



## ■ 組付け後の確認

- ・専用のスプリングとの組み合わせで組付け後、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各種再設定、調整、点検を実施してください。

**※再設定の際は、スプリングセットに添付の【設定マニュアル】をご確認の上、  
再設定を行ってください。**

- ・装着後に数kmの試走を行い異音や干渉、各部に緩みなど無いことを確認する。
- ・装着後の取付け部は、定期点検時などに緩み等が無い点検を行ってください。

本商品を装着した際は、車両姿勢が変更となるため、各種再設定・調整・点検が必要となります。

該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)・本書及び、スプリングセットに添付の設定マニュアルに従い、必ず設定を実施すること。

再設定、調整を行わない場合、**TSS (Toyota Safety Sense) が正常に作動しません。**  
必ず再設定・調整・点検を行うこと。